

市議会モニター通信一覧 第2、3回

番号	A. 内容	B. 項目分類	通信内容	市議会回答
1	④質問	①議会運営について (平成 24 年 1 月 30 日)	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の進め方 <ul style="list-style-type: none"> ① 議題を事前に決定。 ② 議員は何について質問するか事前に提出？ ③ 市の事務は充分検討して的確に答える。 ・市側と議員側のコミュニケーションが不足している。 ・途中休憩が多すぎると思います。 ・活発な討議が必要です。 もしテレビで放送しておれば市民は不十分と思います。 ・市民が議会に参加する取り組みがもっと必要と思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時議会は、議題を決めて開かれるものです。議案に対する質疑については、統計上の数字等の回答を求める場合などには、事前に質疑の内容を執行部に伝えることはありますが、事前にその内容を伝えることはありません。 ・1月の臨時議会では、途中の休憩が4回ありました。このうち、執行部が答弁内容を確認するための休憩が2回、修正案準備のための休憩、修正案への賛否の会派意見調整のための休憩が各々1回ずつあり、ご意見のとおり休憩が多くあった議会です。途中で休憩があることは、質疑に対する回答により修正案の内容が変わることもあり、この点は、ご理解をお願いいたします。 ・活発な議論を心がけてまいりますが、修正案の提出は議論が活発に行われていることの結果とも考えております。 ・今後も議会として検討してまいりますが、市民のご提言もお待ちしております。

2	②意見	⑥その他 (平成 24 年 2 月 5 日)	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会について モニターの数人の方より、傍聴の際のフリーパスを希望される方がいらっしゃいましたが、私個人としては、必要ないと思っています。住所、氏名を記入するには、それ程時間もかからないし、フリーパスを作るための費用や時間をもっと別なものに使うてほしいからです。 ・一般の人にもっと傍聴してほしいということであれば、会議の日程をもっと大きく開示したり、傍聴席を事前予約できた方がいいように思います。せっかく行ったのに傍聴できないかも・・・と思うと、誰も行こうとは思わないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターの身分証明書のようなものは作りませんが、利便性を考え、3 月議会からモニターの傍聴手続きを簡略化いたしました。 ・傍聴者を増やす取り組みについては、今後も検討してまいります。近年の議会で、傍聴が出来なかったことは無く、事前予約については、検討の必要性は弱いと思います。
3	②意見	③傍聴について (平成 24 年 2 月 18 日) ④議会広報等について	<ul style="list-style-type: none"> ・市長辞表提出時の臨時議会の傍聴者はとても多く、議員削減等について関心が高いということであるので、引き続き議員の方も真摯に受け止めていかなければならない問題であろうと思う。それに比べて、定例議会の傍聴者は、ぐっと少なくなるのは残念である。 ・ほうふ市議会だよりは、議会傍聴してない多数市民にとって内容がわかるので良いと思う。なかった時に比べ各議員の意見がわかり理解しやすくなったと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・傍聴者を増やす取り組みについては、今後も検討してまいります。 ・議案に対する個々の議員の賛否の態度は、県内でいち早く実施したものです。わかりやすい「ほうふ市議会だより」をめざして、これからも努力します。

4	②意見	⑥その他 (平成 24 年 3 月 7 日)	① 議員削減、議員職員の賃金削減しないで、防府市は大丈夫か、大阪の若者が改革出来て、防府の中年先輩議員が改革出来ないじゃおかしい。防府市に金は有るのか、借金は無いのか、舟は必要、その他の議案は絵に書いたもち、何か風が読めぬ 富ハ知恵オ忘れさず	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度決算では 20 億円の黒字です。基金は 87 億円、市債は 355 億円ですが、県内では財政状況は良い方であると、言われております。 ・議員は、それぞれの立場で市民の負託という民意を受けており、市民に対し一人一人が信念と責任をもって、個々の事案に対処・行動しています。従って、議員の議会における行動についての意見はご遠慮願います。
5	④質問	①議会運営について (平成 24 年 3 月 21 日)	<ul style="list-style-type: none"> ・予算委員会は、初めて傍聴しましたが、毎回この様に開会が遅れるものなどでしょうか。市長他待たされている側も税金で様々な仕事をされているのですから、時間の無駄、税金の無駄使いと思えてなりません。 <p>開会までの 1 時間 15 分がれき受け入れの件で話し合われていたのかもしれませんが、1 時間 15 分で済まされるのならば、早い時間に始めて開会時間に間に合わせるなり、はじめから開会時間を遅らせることはできないのでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての予算委員会であり、執行部側の出席者に関して、開会の際に調整に手間取り、ご迷惑をおかけしましたが、今後はこのようなことは起きないと考えています。
6	②意見	①議会運営について (平成 24 年 5 月 18 日)	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告会の感想を送ります。 <p>平成 24 年 5 月 17 日、19 時～21 時、開催の華城地区の議会報告会に出席しましたので、次のとおりその感想と意見を申し上げます。</p> <p>(1)司会者の冒頭の発言で議員個人の意見は述べないという事前の意思統一がされ、出席された報告会では何の意味もなく、議会改革条例になじまないのではないかと。選んだ有権者が選ばれた議員に対し、所見を述べるこそが、議会改革であり市民と議会の信頼関係も深まり、活性化へと進むと思えます。今後もこのような議員に対し直接質問が出来ないよ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議員個人や会派の報告会ではなく、議会としての報告であり、議員や会派の意見を述べないとしているものです。議会で議決された結果、議決に至る過程について報告・説明をするものであり、ご理解をお願いいたします。

			<p>うな報告会は必要ありません。 次回はよく検討して進めて下さい。</p> <p>(2)当日出された意見、要望については執行権のある関係部、課に送付されることでしょうか、出席議員の意見を付して提案者に通知して下さい。</p>	<p>・意見要望のうち執行部に関係のあるものは、執行部の回答を求め、その回答を議会ホームページに、その概要を議会だよりに掲載いたします。</p> <p>又、必要に応じて議員がご意見、ご要望を一般質問、質疑として取り上げたこともあります。</p>
7	① 意見	① 議会運営について (平成24年5月25日)	<p>・議会報告会が市内15地区で開催されました。22日の大道地区を最後として終了致しました。関係議員さんには大変ご苦労さまでした。今回の報告会の内容について、いくつかの意見、要望を下記の通りお伝え致します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(1)標記の議会報告会＝市民との意見交換会を開催します。となっていました、現実には議会側ペースでの開催であったと思っております。</p> <p>(2)防府市自治会連合会との共催であったが、出席者は総数405名15地区で割れば平均で27名、平均出席者以上の地区は5地区のみであった。各地区にはほとんど出身議員さんがおいでだが、どのような地区毎の呼びかけをされたのか議員各位の呼びかけ努力が足りない。自治会連合会共催であったがその効果があったとは思えません。</p> <p>(3)私は報告内容は多少評価致しておりますが、議会基本条例に基づいての開催であり、議会報告とともに市民の皆様の見、要望をお聴きする場にもなりますとありましたが、司会進行はそうではありませんでした。議会報告とともに案内状にありますので所要時間の2時間の内の1時間は地元意</p>	<p>・議会報告会は、基本的には議会の報告をする場です。その際に、ご意見・要望をお聴きし、内容の説明等、答えられるものについてだけ答えています。執行部に伝えるもの、議会としての回答が必要なものは持ち帰って後日に回答をお示しすることになります。</p> <p>・各地域の自治会連合会の皆様には参加の呼びかけをして頂き、効果があったと考えております。議員の呼びかけを含め、より多くの方に参加してもらう方策については、今後検討してまいります。</p> <p>・時間の割り振りについては、今後検討してまいります、意見の多く出たところは、時間を延長して皆様のご意見、ご要望をお聞きしました。</p>

			見、要望に当てるべきではないですか。ご検討下さい。 上記3点についての回答を文書でお願いいたします。	
8	①提案	①議会運営について (平成24年12月12日)	(1) 議会は、なぜ本会議中継が、インターネット中継だけなのか？市民のみんなが見て、聞くシステムにしないのか、市民一握りのシステムなら辞める、市民は、インターネットより、ラジオの所有者が多いのでは、FMわっしょいか、広報、音声CDを録音している所に依頼する手も有る。但し、お金次第です。	・経費が少ないこととHP上に、録画が残せるといふ点が優れていると判断して、インターネットにいたしました。インターネットは各公民館、防府図書館でも利用できます。FMわっしょいでのラジオ中継は、経費がかかり、現在は実施していません。音声CDについては今後検討してまいります。

